

地下水採取量の報告について

目次

- 1.地下水採取量の記録・報告について
- 2.記入方法について
- 3.地下水採取量の報告方法について
- 4.電子申請サービスによる報告について
- 5.地下水採取量の削減について

1.地下水採取量の記録・報告について

金沢市内で地下水の採取の届出を行っている方は

①ポンプ稼働時間 **②地下水採取量**を記録し、
令和6年4月末までに金沢市に報告して下さい。



- 消雪用**以外**で地下水を使用している場合⇒**月ごとに**
- 消雪用に地下水を使用している場合 ⇒**月ごとと使用日ごとに**

年に1回、金沢市または石川県から報告に関する案内等が別途送付される予定です。

(地下水の使用用途等によって、報告案内の送付元および案内時期、報告書様式が異なります)

(地下水採取量の報告先)

- 地下水採取の届出を行った場合、年に1回採取量の報告義務があります。
(報告先が石川県か金沢市かによって報告書様式が異なります)

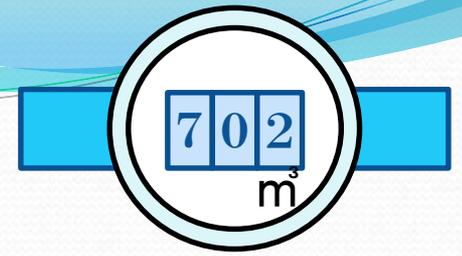
地下水用途	地下水採取の届出先	吐出口断面積	地下水採取量の報告先
・工業用水 ・建築物用水	石川県	50cm ² を越えるもの	石川県 (受付窓口は金沢市)
		6cm ² を越えるもの	金沢市
上記以外	金沢市	6cm ² を越えるもの	

石川県から、採取量の報告について案内

金沢市から、採取量の報告について案内

お持ちの井戸について、どれに該当するかわからない場合は
金沢市環境政策課までご相談ください。(連絡先は最終ページに記載)

2.記入方法について



水量測定器が設置されている場合

- 消雪用以外に使用している場合、**月ごとにメーターを確認し、採取量を記録**
- 消雪用に使用している場合、**日ごとに確認して採取量を記録**

水量測定器が設置されていない場合

- **稼働時間**から算出する
⇒稼働時間(h)×揚水能力(m³/h)
- **電気量**から算出する ※井戸の揚水機のための電気量が確認できる場合
⇒稼働時間(h)＝電気量(kWh)÷揚水機の定格出力(kW)
⇒稼働時間(h)×揚水能力(m³/h)

※揚水能力も電気量も不明な方は、稼働時間を記入してください

(報告書表面)

消雪用+その他の用途での使用量の合算を記入してください

例：能力が7.8m³/hのポンプで、1日約3時間使用の場合

井戸の設置場所		金沢市東力町ハ284	
地下水の用途		その他雑用	
	採取量 (m ³)	稼働日数	稼働時間
4月	702 m ³	30日	90時間
5月	725 m ³	31日	93時間
6月	468 m ³	20日	60時間
7月	171 m ³	19日	57時間
8月	0 m ³		
9月	0 m ³		
10月	0 m ³		
11月	0 m ³		
12月	725 m ³	31日	93時間
1月	725 m ³	31日	93時間
採取量の単位は、m ³ で統一してください			75時間
			66時間
※整理番号		※施設番号	

90時間 × 7.8 m³/h = 702 m³

1日3時間 × 30日 = 90時間

使用しなかった場合は、
0と記入してください。

※揚水能力が不明な方は、稼働時間を記入してください

(報告書裏面)

消雪用に使用した量のみを記入してください

例：12月3日は3時間、12月5日は1時間使用の場合

消雪用地下水採取量明細書

日	11月		12月		1月	2月	3月
	採取量 (m ³)	稼働 時間	採取量 (m ³)	稼働 時間	採取量		
1							
2							
3			23	3			
4							
5			8	1			
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							

3時間 × 7.8m³/h = 23m³
(23.4m³ですが四捨五入してください)

使用しなかった日は、
空欄で構いません。

※揚水能力が不明な方は、稼働時間を記入してください

3.地下水採取量の報告方法について

○採取量報告書の提出方法

■石川県様式(石川県から案内があった場合)

郵送、窓口、メール ※電子申請サービスでは報告できません

■金沢市様式(金沢市から案内があった場合)

郵送、窓口、メール又は電子申請サービス

☞電子申請サービスでの報告方法は次ページより記載

★ペーパーレス化および業務効率化のため、
できるだけメールまたは電子サービスでの報告をお願いします。

○提出先 金沢市環境政策課

〒920-8577 金沢市柿木畠1番1号

E-mail : kansei@city.kanazawa.lg.jp

4.電子申請サービスによる報告について

○アクセス方法

▼こちらから直接手続きページへアクセスしてください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-kanazawa/smart-apply/apply-procedure/0753123563392615639>

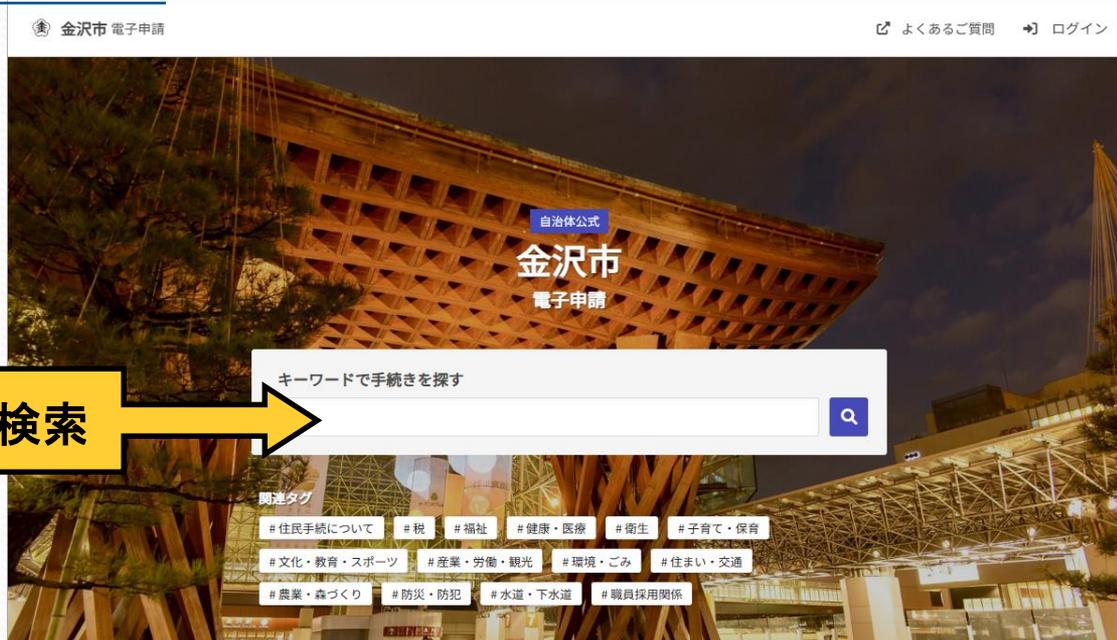
※金沢市電子申請サービストップページから手続きを検索することも可能です。

<https://ttzk.graffer.jp/city-kanazawa>

令和6年9月から
申請ページが変更
となりました！

「地下水採取量報告書」で検索

電子申請サービスのトップ画面>>



<<申込み画面

地下水採取量報告書

入力の状況

0%

金沢市の「地下水採取量報告書」のオンライン申請ページです。

地下水採取量報告書

金沢市における地下水の適正な利用及び保全に関する条例第16条第1項の規定に基づき、地下水採取量について報告してください。
消雪用に地下水を使用した実績がある場合は、以下のリンクより報告用ファイル【(別紙)消雪用地下水採取量明細書】(Excelファイル)をダウンロードし、入力してください。
※なお、石川県から案内があった井戸については手続きできませんので、メールまたは郵送にてご報告ください。

[制度詳細についてはこちら](#) 

Grafferアカウントを利用する方

ログインしていただくと、申請書の一時保存や申請履歴の確認ができます。

新規登録またはログインして申請

または

Grafferアカウントを利用しない方

メールアドレスの確認のみで申請ができます。
一時保存や申請履歴の確認など一部機能は使えません。

アカウント登録せずにメールで申請

消雪用に地下水を使用した実績がある場合は、市公式HPから

【(別紙)消雪用地下水採取量明細書】(Excelファイル)

を事前にダウンロードのうえ、記入したものをご準備ください。

後ほど申請ページにアップロードしていただきます。

アカウント登録して申請する場合

登録した場合、過去の申請履歴を参照することができます。

アカウント登録せずに申請する場合

地下水採取量報告書

入力の状況

0%

金沢市の「地下水採取量報告書」のオンライン申請ページです。

地下水採取量報告書

金沢市における地下水の適正な利用及び保全に関する条例第16条第1項の規定に基づき、地下水採取量について報告してください。

消雪用に地下水を使用した実績がある場合は、以下のリンクより報告用ファイル【(別紙)消雪用地下水採取量明細書】(Excelファイル)をダウンロードし、入力してください。

※なお、石川県から案内があった井戸については手続きできませんので、メールまたは郵送にてご報告ください。

[制度詳細についてはこちら](#) 

利用規約をご確認ください

[利用規約](#)  に同意して、申請に進んでください。

利用規約に同意する 必須

申請に進む

<< 申込み画面

利用規約を確認のうえ
を押してください。

入力の状況

33%

入力フォーム

申請者の情報

申請者の種別 必須

個人

法人

団体

入力内容に不備があります。内容を確認してください。

一時保存して、次へ進む

< 申請の概要等の確認に戻る

<< 申込み画面

申請者の種別を
選択してください。

<< 申込み画面(個人)

入力フォーム

申請者の情報

申請者の種別 必須

個人

法人

団体

名前 必須

郵便番号 必須

ハイフンなしの半角7桁で入力してください

郵便番号から住所を入力

① 「郵便番号から住所を入力」を押すと、住所の一部が自動入力されます。

住所 必須

① 自動入力後、番地、マンション名、部屋番号など、住所の続きが

必要事項を入力してください。
(申請者種別によって
入力内容が異なります。)

個人

法人

団体

🔍 法人を検索して自動入力する

法人名 必須

郵便番号 必須

ハイフンなしの半角7桁で入力してください

郵便番号から住所を入力

① 「郵便番号から住所を入力」を押すと、住所の一部が自動入力されます。

本店所在地 必須

法人の場合、法人名
等の検索により本店
所在地の入力を省
略できます。

申込み画面(法人)>>

入力状況

6

入力フォーム

地下水採取量報告書

事業場番号 任意

通知書記載の4桁以下の番号を入力してください。
不明の場合は不要です。

事業場番号(1~4桁)

井戸設置場所 必須

井戸設置場所の住所を入力してください。

井戸設置場所(住所)
※地番まで入力してください。

井戸の識別名 任意

井戸の識別名
(事業所名および識別番号)

地下水の用途 任意

用途を記入してください。

例：工業用（電気供給業、ガス供給業など詳細）、建築物用（冷暖房設備、便所など詳細）、消雪用、その他用（飲料、農業用、浴場用など詳細）

地下水の用途
※記載例を参考に用途を
全て入力してください。

11月下旬頃より順次送付する
お知らせ文書に同封の
地下水採取量報告書に記載の
番号等を入力してください。
(次ページ参照)

(事業所番号等について)

お知らせ文書に同封の報告用紙

様式第7号(第11条関係)

地下水採取量報告書

年 月 日

(宛先) 金沢市長

報告者 住所
氏名

**事業所番号
(4桁以下の数字)**

金沢市における地下水の適正な利用及び保全に関する条例第16条第1項の規定により、
次のとおり報告します。

()

井戸の設置場所			
井戸の識別名			
地下水の用途			
	採取量 (m ³)	稼働日数	稼働時間
4月			
5月			
6月			
7月			

**井戸の識別名
(事業所名と、複数の井戸がある場合などの識別番号)**

報告年度 必須

報告年度を記入してください。

(例:西暦2024年度→令和6年4月1日～令和7年3月31日までの地下水採取量を報告)

年度

地下水使用量を報告する
年度を記入してください。

報告実績の有無 必須

報告年度に井戸を使用していない場合は「無」を選択してください。

有

無

報告年度中に地下水を使用していない
場合は「無」を選択してください。
→報告完了となります。

報告方法 必須

採取量が不明な場合のみ「稼働時間（時間）」を選択してください。

採取量（立法メートル）

稼働時間（時間）

採取量がわかる場合は「採取量」を、
不明な場合は「稼働時間」を選択して
ください。

＜＜申込み画面

【4月】採取量（立方メートル） 必須

小数点以下は切り上げて入力してください。（以下同様）

【5月】採取量（立方メートル） 必須

【6月】採取量（立方メートル） 必須

【7月】採取量（立方メートル） 必須

m³

【8月】採取量（立方メートル） 必須

m³

【9月】採取量（立方メートル） 必須

m³

前の設問で「採取量」を選択した方は、
各月の地下水採取量を、
「稼働時間」を選択した方はポンプの
稼働時間を記入してください。

採取量の単位は「立方メートル」、
稼働時間の単位は「時間」です。
※1立方メートル[m³] = 1,000L

消雪用に使用した実績 必須

有

無

(別紙) 消雪用地下水採取量明細書 必須

消雪に使用した場合は、消雪用地下水採取量明細書を添付して
様式は、トップページのリンク先よりダウンロード可能です。



ファイルを選択…

消雪用に使用した実績が「有」の場合、
事前に準備したExcelファイル
【(別紙)消雪用地下水採取量明細書】に
必要事項を記入してアップロードしてください

入力内容に不備があります。内容を確認してください

一時保存して、次へ進む

< 戻る

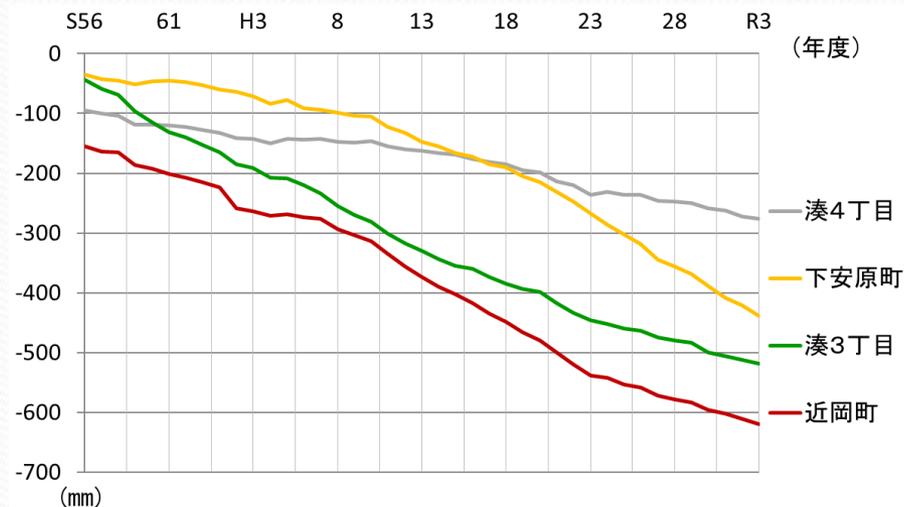
全ての入力を完了したら、
「一時保存して、次へ進む」を押し
申請内容確認画面へ進んでください。
*このボタンを押しただけでは報告
完了になりませんので、最後まで手
続きを実施してください

申請内容確認画面にて、「この内容で申請する」ボタンを
押したら報告完了です。

5.地下水採取量の削減について

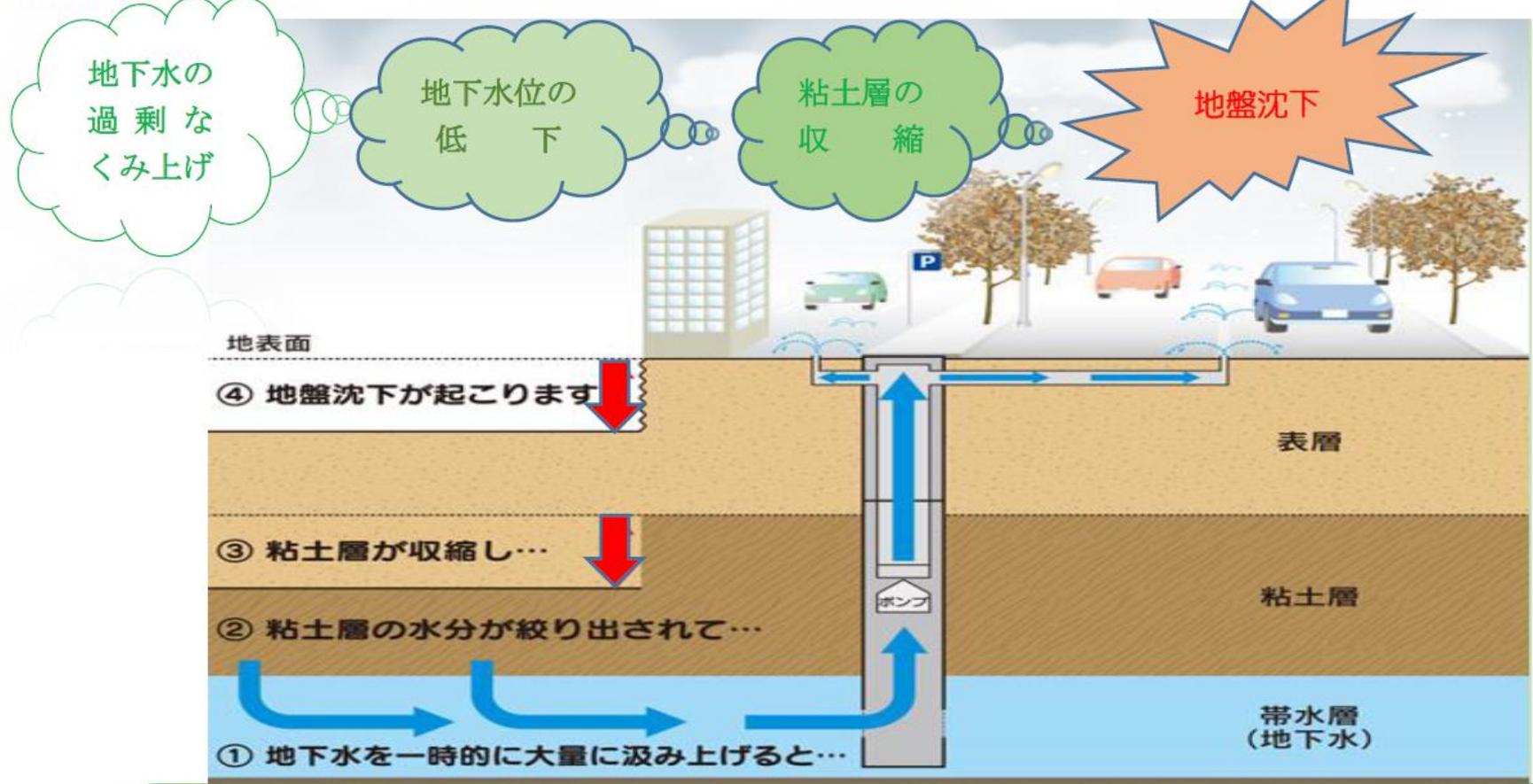
金沢市内では、地下水の汲み上げが大きな要因で地盤沈下が進行中です。
地下水使用量の削減にご協力をお願いします

地盤沈下の状況について



地盤沈下は海側地域を中心に現在も進行しています。
(過去48年間に最大で約619mm沈下) 地下水を消雪用として「一時的に」「集中して」「大量に」採取することが大きな要因です。

地盤沈下とは



地下水は、雨水や河川水等の地下浸透により補給されますが、この補給に見合う以上の地下水が汲み上げられると、地下水位が低下し、粘土層の水（間隙水）が帯水層に排出され粘土層が収縮します。これが地盤が沈下するしくみです。

(井戸設置者の皆様へお願い)

節水型井戸へ切替えましょう！

古い井戸は、採取量が過剰に設計されています。**井戸の更新**で、節水・省エネに！

* 平成30年10月から、採取量の削減が認められる消雪用井戸への更新が可能となりました。

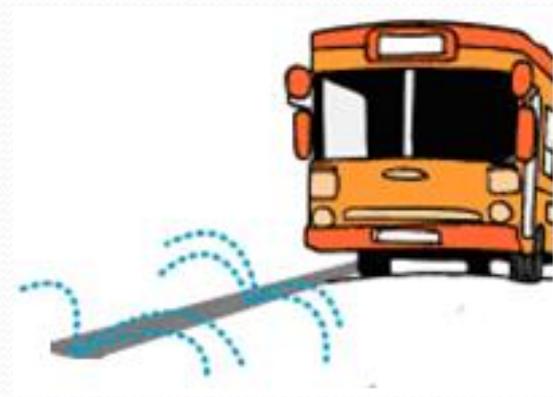
降雪センサー等を設置しましょう！

降雪量に応じた散水ができるので、節水効果が期待できます。

採取量を把握しましょう！

条例では、採取量報告が義務づけられています。

地下水の採取量(採水時間)を記録し、翌年4月に報告してください。



地下水に頼らない消雪(除雪)に取り組みましょう！



人力や機械による除雪
(除雪はみんなで協力しましょう)

- 金沢市では、道路消雪を一斉散水方式から交互散水方式に順次切り替えるなど、関係機関と協力し、消雪用の地下水採取量削減に努めています。
- 地下水は公共性の高い財産です。メーターの設置や運転方法の見直し等を行い、採取量の削減にご協力ください。

ご不明な点が
ありましたら
ご連絡ください。



〈問い合わせ先〉

金沢市環境政策課

TEL:076-220-2508 FAX:076-260-7193

E-mail:kansei@city.kanazawa.lg.jp